



国際RI第2730地区

# 宮崎南RC週報



**奉仕の精神を大事にして継続性のある  
楽しく充実したロータリー活動の実践を！**

ロータリー月間

親睦活動月間

## 第2110回例会

2022.6.13

会長／田中 寛 幹事／田中靖彦  
 副会長／山地久守 会報／長澤好太郎  
 例会場／宮崎観光ホテル  
 ソング／奉仕の理想

### 会長挨拶

田中 寛会長

 刑罰の懲役（刑務作業が義務になる刑）と禁固（刑務所に拘置するだけで刑務作業が義務でない刑）を廃止し、拘禁刑に一本化する刑法などの改正案が6月10日（金）参議院法務委員会で可決され、翌週（6月13日の週）の本会議で可決成立する見通しになりました。改正法が成立すると、これまで応報とされていた刑罰の概念が変わり、再犯防止のための改善更生に向けた指導や教育に重点を置き、懲役受刑者に科されていた刑務作業が義務ではなくなります。改正法の施行は、公布から3年以内となっています。

現行法の刑罰は、死刑、懲役、禁固、罰金などがありますが、刑罰の種類変更は、1907（明治40）年に刑法が制定されて以来、初めてのことです。

今回の法改正は、これまで応報とされていた刑罰の概念を変えて教育に重点を置き、再犯防止の理念を矯正の現場に反映させるのが狙いとされています。

今後は、刑罰について、懲役刑とか禁固刑という言葉がなくなり、拘禁刑に一本化されますので、制度の大きな変更としてご紹介しました。

参議院議員選挙が、想定されている7月10日の投開票まで約1ヶ月となりました。公示は6月22日の予定であり、政府が近く閣議決定する予定です。

改選数は、定数248のうち、半数の改選124（選挙区74、比例代表50）と非改選の欠員補充1の計125席になります。この参院選では、物価高対

### 出席委員会報告

中武照利委員長

#### ●出席状況

本日状況		前々回修正出席状況	
会員数	(51) 52名	メークアップ数	0名
本日欠席者数	13名	修正出席率	73.47%
本日出席者数	39名	メークアップされた方	
出席率	76.47%		

ニコニコ BOX	0件	0円
	累計 358,000円	

募金箱	5,377円
	累計 160,981円

策、ロシアのウクライナ侵攻など緊迫した国際情勢の中での防衛力強化の是非、新型コロナウイルス対策、憲法改正などが主な争点になると思われます。宮崎では、6月9日時点で、現職と新人の計6人が立候補を表明しています。参議院議員は、任期が6年で、3年ごとにその半数を改選します。参議院は、衆議院と比べ権限が劣りますが、衆議院と違って解散制度がなく、国会審議を慎重にする重要な機能を担っていますので、大事な選挙と言えます。選挙の結果によっては、与・野党の勢力図も変わってきますので、政権運営にも大きく影響します。このように大事な選挙ですので、私は必ず投票に行く予定です。皆様も宜しくお願いします。

これから当ロータリークラブの活動につきましては、次年度への引継ぎとして、現在、定款や細則等の見直しと一部改正の準備をしており、今後も継続した活動ができるようにしたいと思いますのでご協力いただきますよう宜しくお願い致します。

### ●米山奨学金授与式



ワン イハン様

## 入会式

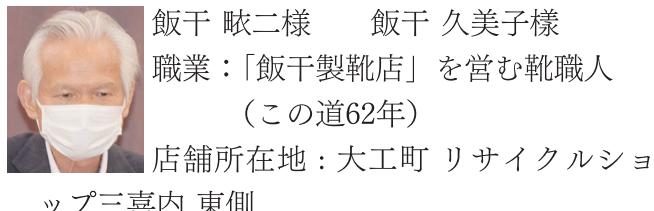


黒田福太郎様 (有)クロダ保険  
推薦者 小園隆司会員

## 社会奉仕賞

### 職業奉仕委員会

戸高勝利委員長



授与理由: 飯干製靴店経営を職業とし、多くのお客様の要望に応じ靴の修理をご夫婦で続けてこられました。その傍、ご夫婦は宮崎神宮大祭(神武さま)で使う衣装、小道具、靴などの修理手伝いをボランティアとして30年程活動されてこられました。丁寧な修理で関係者からも貴重な人材と感謝されております。



## 年度末委員会報告

### ロータリー情報委員会

大迫三郎委員長

ロータリーの情報は、ロータリーに於いての記号や条文を記憶するのが、その目的でなく、それ等をロータリアンそれぞれの行動において、又心の持ち様において体に身につけさせるかだと思います。

ロータリーの目的の基本は奉仕の心であり、職業を通じて、人々に如何に幸せを提供するか

にあります。

ロータリーの目的、四つのテスト、職業宣言はまさにロータリアンのあるべき姿を示したものであります。

又「ロータリーの中核的価値観」として奉仕・親睦・高潔性・多様性・リーダーシップがあります。更には人格の向上と、忍耐、寛容、謙虚を体得することにあります。これ等を常に心身でとらえる為に情報委員会は役目を果たして参ります。

今日は特別に過去にお話した中から、現田中 寛会長にまつわるロータリアンとしての逸話をお話いたします。

25年前、私共が設立した「パームス」雑誌の編集者として入社した女子社員が入社6ヶ月位で病死しました。

その時は当のご両親、身内も何事もなく会社に対しても感謝の言葉を示しておられたのですが、数日して態度が豹変し、過労死として会社に対し告訴をされ7000万の賠償金を要求されました。

当社に落ち度は無く、無理な仕事をさせた事実もなく、元来、彼女の持病からのものであったのが原因であったにも係わらずでした。

某弁護士に相談すると1000万円の費用とかで驚き、その時ご縁あって田中 寛弁護士に依頼。即お引受け戴き手付け金30万でお願いできました。田中弁護士は懸命な弁護活動を続けられ7年間に及ぶ長い裁判で、見事に無罪を得る事が出来、最終的には130万程の費用で終わらせて戴きました。

そのお陰でパームスの30年継続、発刊が出来ました。

この物語は、費用の事も勿論ですが、私がロータリアンだから特別のサービスをされたものではなく、真からの弁護士としての職業奉仕の意識を示されたその人格見識に、今もって感謝の気持ちでいっぱいです。

### 会報委員会

長澤好太郎委員長



会員皆様の原稿提出のご協力、事務局奥野さんのお陰でスムーズにいくことが出来ました。

一年間ありがとうございました。

## 広報・雑誌・IT委員会

### 矢野智哉委員長



委員長の矢野です。副委員長に井上会員、委員に蛯原会員での活動でした。ロータリークラブの幅広い奉仕活動を知っていただき、理解と協力が得られるように努める。との方針で今年度はFacebookページを開設いたしました。

日本国内約2250クラブの中でFacebookを活用しているクラブは100クラブ程度のようです。次年度以降に社会奉仕活動や青少年奉仕活動、インターラクト、国際奉仕など宮崎南クラブの活動の周知、つきましてはイメージアップにつながれば嬉しいです。

## インターラクト委員会

### 谷口真樹委員長



本年度も引き続き鵬翔高校の顧問の先生とインターラクトクラブの活動につきまして、やり取りさせていただきました。

残念ながら先生、生徒さん共に年末家族懇親会への参加は叶いませんでしたが、その後のやり取りで、当初顧問の先生は広瀬先生以外に2名の先生がいらっしゃることが判明致しました。その先生とやり取りが出来るようになったお陰で、先週土曜日に行われましたインターラクトオンライン研修会＆ワークショップに先生並びに生徒さんのご参加を頂くことが出来ました。

次年度も引き続きインターラクト委員会ですが、風通しが良くなつたお陰でもう少し活発に事業を進められると思います。

以上で年度末報告とさせていただきます。

## ロータリー財団委員会

### 熨斗克典委員長



今年度の期初方針は、奉仕プロジェクト実施のため、財団への寄付活動を行い、同時にコロナ禍で困っている方々に対し、補助金を積極活用していくことありました。

財団への寄付活動については、まず年次寄付を会員一人あたり年間150ドルの寄付を当ロータリークラブ会費より行っております。次に各個人からの自由寄付（恒久基金）については、配布した封筒によるもので年間￥144,000が集まりました。ご協力ありがとうございます。目標である一人1,000ドルについて届いておりませんが

各個人のお名前で財団へ寄付し、奉仕プロジェクトの原資として活用させていただきます。

また、ポールフェロー1,000ドルの全会員加入、地区補助金、グローバル補助金の残り3項目は残念ながら実施できておりません。補助金については、9月、11月に実施された財団補助金セミナー参加させて頂きました。

他ロータリークラブの好事例を聞くにあたり、綿密な準備を行い、目的と計画性を兼ね備えたプロジェクトを実施していることが分かり、情熱もさることながら、勉強不足を痛感しました。

来年度以降も、ロータリー財団活動に積極的に協力していこうと思っております。

一年間、どうもありがとうございました。

## 国際奉仕委員会

### 大田寛子委員長



国際奉仕委員会では、本年度もオムコイ看護師養成プロジェクトの適切な運用と管理に注力しました。

おかげさまで奨学生も実習を終え、順調にいけばあと1年で卒業と終わりが見えてまいりました。

次年度も国際奉仕委員長を仰せつかっており、最後まで全力で頑張りたいと思いますので、今後とも皆さまのご支援、ご指導をよろしくお願ひいたします。

## S・A・A

### 田口幸登会員



15年前、曾我会長、岩切幹事のもとS・A・Aを受ける、受けないで揉めて、結局はロータリークラブを退会して恥ずかしい経験をしました。汚名挽回のつもりで、しっかりと地に足をつけて、会合の運営に取り組み一年が過ぎました。コロナ禍の中、いろいろと大変でしたが、田中靖彦幹事に迷惑をかけながらも、田中寛会長を支える事が出来たのかな~と感じます。そして、どうにかこうにか、S・A・Aを終えることができました。皆様方のご協力に感謝致します。

一年間、本当に有り難うございました!

※前号(第2109号)の年度末委員会報告におきまして、プログラム委員会の報告内容に誤りがありました。大変申し訳有りませんでした。次ページに正しい内容を掲載致しましたのでご確認ください。

## **プログラム委員会**

### **富井雄二委員長**



今年のプログラムは、外部卓話やイベント的なプログラムは出来ませんでしたが、会員様に卓話をお願ひしたときに皆様快く受けていただきました。皆様のご協力によりスムーズにプログラムを進めさせていただきました。気の利いたこと一つ言えませんでしたが、一年間いい経験させていただきました。ありがとうございました。